

中間テスト直前 学習のやる気が出る！？世界の名言3選

いよいよ中間テストまで残り二日となりました。みなさん、学習は計画通り順調に進めることができているですか？「順調です」という人はラストスパートをかけて、これまで通り学習に臨みましょう。決して順調ではないという人は、テストが終わった後の「後悔」が少しでも小さくなるように今できることに全力を尽くしていきましょう。1学期から全力を尽くす理由は、教育相談で話したので思い出してください。

しかし、「先生、計画うんぬんの前に、やる気がなかなか起きなくて…」という人もいるのではないのでしょうか。そんな人のためにやる気が出るような世界の有名人の名言を発見しましたので、先生からみんなへのエールの代わりに掲載します。



“失敗したわけではない。それを誤りだと言ってはいけない。勉強したのだと言いたまえ”

BY トーマス・エジソン(発明家)

問題を解いていて、間違ふことは多分にあることです。しかし、「間違ふことは誤りではなく、勉強なんだ」とエジソンは言っています。これは勉強だけでなく、家や学校での生活の仕方にも同じことが言えそうですね。



“猛烈に勉強しなさい。そして、働きなさい。チャンスは必ずやってくる”

BY 赤松良子(外交官、政治家)

要するに「行動しなさい」と言っているのだと思います。これは先生の体感ですが、世の中の90パーセント以上のことは、行動を起こせばいつかチャンスが訪れます。チャンスが来ないと言っている人は行動力不足なだけです。さあ、机に向かおう。そして、ペンとノートと問題を用意してみましょう。チャンスは待っていても来ません。チャンスは目の前ですよ！



“すべてが目標に向かっての勉強なんだと自分に言い聞かせていた”

BY マイルス・デイヴィス(アメリカのジャズトランペット奏者)

「今自分が勉強していることは、一体将来何に役立つのだろうか？」そう思ったことのある人はいるかと思えます。事実、かつて先生も中学生の頃はそう思った経験が何度もあります。しかし、先生はこのデイヴィスの言葉を知ってから、今行っている勉強は仮に将来役に立たなくても、将来の目標に向かっての勉強なのだと考えを転換させたら、やる気がふつつつ湧いて出てきました。

先生はこれらの言葉は中学生や高校生の頃に知った言葉なのですが、実はこの3つの言葉は、大人になった今でも心の支えになっている言葉の中の一つです。テスト二日前ですね。とにかく行動を起こし、どれだけ間違えてもいいので、将来に目標につながると信じて頑張ってください。

17日 今日の予定

- | | |
|------|------|
| 1限 体 | 2限 体 |
| 3限 数 | 4限 理 |
| 5限 英 | 6限 社 |



3E 16日のステキ

昨日の掃除終了間近の出来事・・・教室で水拭きをしていた児玉くんは、汚れたぞうきんを手洗い場でキレイに洗おうと手洗い場に向かおうとしました。その時、ふと同じ班の人のぞうきんを見て一言「洗ってきてあげるよ。」その数分後、児玉くんの洗ったぞうきんは汚れがかなり落ちた状態で干してありました。ステキの輪、今日もまた一段と大きく広がっています。